

地域公共交通利用促進検討分科会（案）について

【背景】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、公共交通利用者は減少し、今なお新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の数値には戻りきっていません。

持続可能な公共交通を構築していくためには、利用者の確保が必須であり、そのためには、公共交通の利用促進策を積極的に実施していくことが重要となります。

【目的】

以前からの利用者はもちろんのこと、新たな利用者の発掘ができるような、利用促進内容とする必要があり、本協議会や事務局だけでは利用促進策の内容を検討することには限界があります。

そこで、市民代表委員を中心とした、利用者目線に重点を置いた分科会を設置することで、より利用者に沿った効果的な利用促進施策を重点的に検討・実施していくことができると考えています。

なお、分科会で検討した事項については、協議会にて再度全体で協議することとします。

【検討実施例】

- ・ 1日無料 DAY の実施内容検討
- ・ 公共交通標語の広報方法検討
- ・ 新たな利用促進イベント等の検討

【分科会規程】

別紙案の通り